



● あるる 2004年6月号 掲載記事 詳細

**Q** 奥歯の金属の詰め物や前歯の詰め物の変色が気になります。

奥歯の金属の詰め物や前歯の詰め物のつぎはぎみたいな変色が気になって、人前で歯を見せて笑うことができません。どのような方法で治療することができるのでしょうか？(23歳 読者OL)

**A** 毎月あるるに寄せられる質問や悩みについて市内で開業しておられる先生にお答え頂きました。



彼女は5年前虫歯治療を受け、その時の詰め物に変色・はずれがあり、歯の表面も凸凹。幼稚園の先生で、大きく口を開けることが多い職業。園児たちから「先生の歯黒いよ」と奥の銀歯を指摘され、治したいと思い来院されました。



前歯は表面の凸凹を含め「ラミネートベニア」で治療。奥歯はかみ合わせを調整してから、金属の冠をオールセラミッククラウンに取り替えて白く修復。結果自信を持って大きく口を開けることができました。

### ラミネートベニアの治療概要

歯の表面のエナメル質部分を0.5mm程薄く削って、板状のセラミックのシェルを張り付ける方法です。歯の色の改善や歯と歯の間に隙間ができてしまった場合など有効です。歯の削る量が少ないので神経に刺激を与えませんので、しみたり、痛みはありません。比較的簡単な治療で済むのでクライアント様の負担も軽く、テトラサイクリンによる副作用で生まれつき歯の色が悪くホワイトニングでは効果が得られない方などにもおすすめです。費用(保険適用外)はおおよそ5~8万円程度です。また歯の状態によってはできない場合もあります。すべての歯科医療機関で実施可能とは限りません。まずはお近くのかかりつけ歯科医を受診し、そこから専門医を紹介してもらおうとよいでしょう。